

令和8年9月25日（金）

山本一太群馬県知事

定例記者会見

9/18県議会での質疑＜一般質問＞



リベラル群馬

後藤 克己 議員



自由民主党

秋山 健太郎 議員



つる舞う

金沢 充隆 議員



自由民主党

大和 勲 議員

9/24県議会での質疑＜一般質問＞



日本共産党

大沢 綾子 議員



自由民主党

中島 豪 議員



公明党

水野 俊雄 議員



自由民主党

井下 泰伸 議員

本日の主な項目

- **酷暑対策**
- **群馬県子ども・若者総合相談センター**
- **ぐんまちゃんの海外展開**



ぐんま酷暑対策

先進県宣言

宣言により目指す姿

ぐんま酷暑対策先進県宣言



- ✓ 気候変動・酷暑に強い**地域づくり**
- ✓ **オール群馬**で気候変動適応・酷暑対策を推進
- ✓ 全国に先駆けた**モデルづくり**
- ✓ 地域の**持続的な発展**につながる取組を展開

ぐんま酷暑対策先進県【推進体制】

グリーンイノベーション推進本部

新設

気候変動適応・酷暑対策部会

庁内

課題共有

助言

新設

気候変動適応・酷暑対策推進チーム



行政
(国・県・市町村)



企業



金融



大学



医療機関



研究機関

ぐんま酷暑対策先進県【方向性】

柱1 まち・しごと・くらしを
**「快適で、気候変動・
酷暑に強いもの」**に転換

1 快適にする

- ✓ 熱中症対策
- ✓ 社会行事や生活スタイルの転換など

2 気候変動・酷暑に強くする

- ✓ 豪雨・土砂災害対策の強化
- ✓ 気候予測データの活用など

柱2 酷暑を群馬の強みに変えていく
「適応ビジネス」の振興

1 新たな価値を生み出す

- ✓ 新商品・新サービスの創出支援
- ✓ 新たな観光ビジネスなど

2 エコシステムを創る

- ✓ 地域課題解決型プロジェクトの推進
- ✓ 優良事例の横展開・行政とのマッチングなど

ぐんま酷暑対策先進県【今後】

R8.10月以降

気候変動適応・酷暑対策部会
気候変動適応・酷暑対策推進チーム 設置

R9.2月

令和9年度当初予算案を発表

R9.5～6月頃

気候変動適応・酷暑対策を公表

群馬県子ども・若者総合相談センター

群馬県子ども・若者総合相談センター「あすのわ」

**10/1 木
開設！**



支援内容

さまざまな相談に応じ、
適切な支援につなげる

対 象

おおむね15歳～39歳までの
子ども・若者など

場 所

県社会福祉総合センター 4 階

開所時間

火曜日～土曜日
午前10時～午後 5 時

群馬県子ども・若者総合相談センター

役割
1

相談を受け止める

子ども・若者・保護者から悩みや不安などの相談に対応

役割
2

支援につなぐ

教育・福祉・医療・就労支援などの関係機関や民間団体につなぐ

役割
3

連携して支える

関係機関や民間団体をつなぐハブとして
切れ目のない総合的な支援をコーディネート

どんな悩みでも「**あすのわ**」にご相談を！

詳細は
こちら →



動画(30秒)挿入

ぐんまちゃんの英語版YouTubeチャンネル

チャンネル名

Gunmachi's Playground



Gunmachi

Anya

内容

- 英語の童謡やダンス動画
- 英語吹替版
アニメ「ぐんまちゃん」

出演

アニャ・フロリスさん
声優・ナレーター・歌手 など



NHK連続テレビ小説「風、薫る」
NHKラジオ「基礎英語」 など多数出演

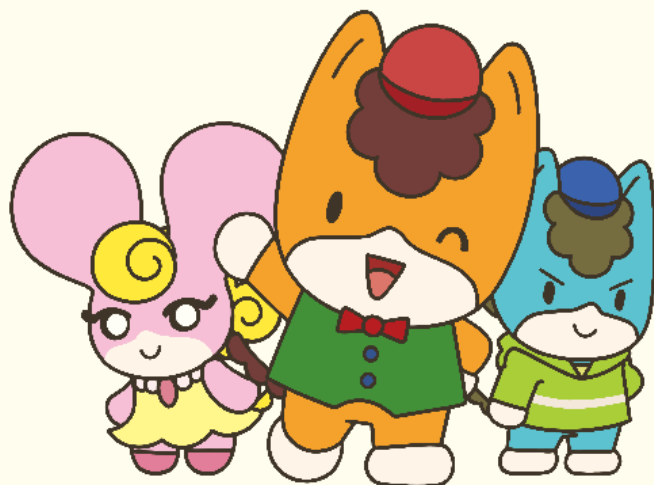
動画公開

日本時間 10/2 金 午前9時から

子どもが夢中になり、親が安心して見せられる
日本発の教育チャンネル

アニメ「ぐんまちゃん」

あそびにいく



ぐんまちゃん

GUNMACHAN

群馬県
GUNMA PREFECTURE



PBS系列をはじめとする
アメリカの公共放送で放送決定！

公共放送局

- **KRCB** (PBS加盟局)
10/5から毎週月曜日に放送
- **KPJK**
10/2から毎週金曜日に放送予定

ぐんまちゃんファンをさらに増やし、
群馬県の魅力を国内外に発信！

GUNMA PASSPORT



6万部追加発行!

それぞれ
3万部

10月抽選

12月抽選

申込開始

10/ 5 月

11/24 火

交付開始

10/16 金

12/ 5 土

【5月～8月】メディア露出 **511**件

広告費換算 **17億2,258万円**

(広報・PR効果測定ツールPR Analyzerより算出)

申込の詳細は
こちら→



令和8年9月25日（金）

山本一太群馬県知事 定例記者会見



質疑応答中



Newさんのひとこと

地域自治体と連携した政策の推進

1 黒保根エリアの観光拠点化



Before

水沼駅温泉センター



After

- ✓ 2025年4月、「駅の天然温泉 水沼の湯」としてリニューアルオープン
- ✓ 「水沼ヴィレッジ」として、複数の店舗が集積する賑わい創出エリアを形成



- 桐生市は、民間事業者等とのコンソーシアムを立ち上げ、滞在環境の充実や周遊促進に取り組む
- 県は、その取り組みに対し、補助金による支援に加え、アドバイザーによる助言などの伴走支援も実施

地域自治体と連携した政策の推進

2 tsukurun サテライトの開設

令和6年6月オープン



登録者数

630人

利用人数

延べ5,080人

※令和8年3月末日現在



- 市と連携して東毛地域のデジタル・クリエイティブ人材育成拠点を整備
- 県が運営ノウハウを提供し、市と連携してイベントや広報を実施

その他の連携事業

移住・定住のワンストップ相談窓口
むすびすむ桐生

親子でテレワーク移住体験
保育園留学

旧群馬県立桐生女子高跡地
R高等学校